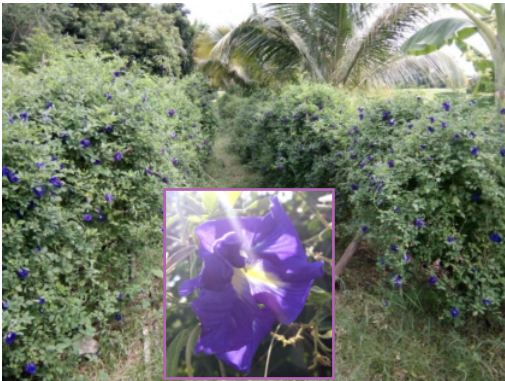


# ドックアンチャン (バタフライピー)



**Botanical name** : Clitoria ternatea  
**Family** : Fabaceae  
**和名** : 蝶豆

## ◆ドックアンチャン (ดอกอัญชัน) とは

バタフライピーは、熱帯アジア原産マメ科のツル性植物で、タイでは『アンチャン』と呼ばれています(「ดอก(ドック)」は花の意)。公園や庭先などでも見かけられるポピュラーな植物です。年間を通して鮮やかな青い花を咲かせます。タイでは石鹸やシャンプー、化粧品、ハーブティー、お米など料理の着色、お菓子の色付け、布の染料、髪への艶出し、白髪染めなど、健康のためのハーブとして利用されているようです。もちろん、料理にも使われています。

弊社のドックアンチャンは、栽培農家で、午前中に一輪ずつ手摘みされ、午後に天日乾燥したバタフライピーの花弁を、工場の乾燥機でさらに(低温)乾燥し、異物を取り除いたのち包装しています。

【ドックアンチャン粉末の分析結果】	
分析試験項目	結果
水分	3.7g/100g
たんばく質	19.2g/100g
脂質	2.8g/100g
灰分	4.4g/100g
糖質	69.9g/100g
エネルギー	382kcal/100g
ナトリウム	4.8mg/100g

## ◆ドックアンチャン (バタフライピー) に期待される効果

- ①**視力改善**：プロアントシアニンと呼ばれる抗酸化物質を含有し、眼の毛細血管への血流を増加させ、緑内障の治療、視力のぼけ、網膜の損傷または疲れた眼の治療に有用である。
- ②**育毛促進**：フラボノイドが豊富なButterfly Pealは、髪成長を促進し、髪の色を軽減することができます。
- ③**美肌効果**：抗酸化物質はコラーゲンとエラスチンの合成を刺激し、肌を若返らせ、しわや老化の兆候を軽減します。
- ④**酸化防止**：フラボノイド、アントシアニン、フェノール化合物は抗酸化活性を活性化し、病気の原因となる老化フリーラジカルによる酸化ストレスを軽減します。
- ⑤**認知機能促進**：認知機能を高め、脳機能を高めることが示されています。
- ⑥**利尿効果**：正常な排尿を促進し、順番に血圧を下げます。
- ⑦**鎮痛**：伝統的に局所麻酔薬として使用されており、痛みや腫れを和らげるのに役立っています。
- ⑧**不安**：バタフライピーは体に落ち着きのある効果をもたらす、ストレスや不安を軽減します。
- ⑨**抗炎症**：深い藍色の花にはフラボノイドが含まれています。ほとんどすべての果物や野菜に含まれるフラボノイドは抗炎症や免疫システムの利点を持つ強力な抗酸化物質です。
- ⑩**喘息**：去痰薬として働き呼吸器官の刺激を軽減するので、一般的な風邪、咳及び喘息で使用される。
- ⑫**その他**：抗うつ病、抗糖尿病、抗HIV、抗癌および抗腫瘍、抗菌効果、抗けいれん、高発熱など

### 乾燥花弁



◆包装：2kg

### 殺菌粉末



◆原料表示例  
バタフライピー、蝶豆(粉末) など

### エキス粉末



◆原料表示例  
バタフライピー抽出物  
(マルトデキストリ、バタフライピーエキス)

- ◆性状  
わずかに酸味のある  
青灰色の粉末
- ◆包装  
1kg
- ◆摂取目安量  
100~500mg/日

- ◆性状  
青色の粉末
- ◆包装  
2kg
- ◆摂取目安量  
50~300mg/日

## バタフライピー（Clitoria Ternatea）のメリット

### 視力改善

バタフライピーは、プロアントシアニジンと呼ばれる抗酸化物質を含有し、眼の毛細血管への血流を増加させ、緑内障の治療、視力のぼけ、網膜の損傷または疲れた眼の治療に有用である。

### 育毛促進

フラボノイドが豊富なButterfly Peaは、髪の毛の成長を促進し、髪の毛の灰色化を軽減することができます。

### 美肌効果

Butterfly Peaの抗酸化物質はコラーゲンとエラスチンの合成を刺激し、肌を若返らせ、しわや老化の兆候を軽減します。

### 媚薬

バタフライピーは伝統的に女性のために特に媚薬として使用され、月経の問題または白い膻分泌物（白血球）を治療するために使用されてきました。

### 酸化防止

バタフライピー花のフラボノイド、アントシアニン、フェノール化合物は抗酸化活性を活性化し、病気の原因となる老化フリーラジカルによる酸化ストレスを軽減します。

### 認知機能促進

バタフライピーは、認知機能を高め、脳機能を高めることが示されています。

### 利尿効果

バタフライピーは正常な排尿を促進し、順番に血圧を下げます。

### 鎮痛

バタフライピーは伝統的に局所麻酔薬として使用されており、痛みや腫れを和らげるのに役立っています。

### 抗不安

バタフライピーは体に落ち着きのある効果をもたらす、ストレスや不安を軽減します。

### 抗炎症

深い藍色の花にはフラボノイドが含まれています。ほとんどすべての果物や野菜に含まれるフラボノイドは抗炎症や免疫システムの利点を持つ強力な抗酸化物質です。

### 抗喘息

去痰薬として働き、呼吸器官の刺激を軽減するので、一般的な風邪、咳および喘息で使用される。

### 抗うつ病

高用量のバタフライピーは適応性があり、体がストレスを処理するのを助けることがある。

### 抗糖尿病

バタフライピーは食事からのグルコース摂取を抑制することが示されています。

### 抗HIV

バタフライピーは、研究で抗HIV効果を示したサイクロイドを含む数少ないハーブの1つです。

### 抗癌および抗腫瘍

バタフライピーは、細胞膜の完全性を破壊することによって癌細胞死を引き起こす可能性があります。

### 抗菌効果

いくつかのインドの研究では、バタフライピーは黄色ブドウ球菌に対して有意な抗菌効果を示した。

### 抗けいれん

バタフライピーは、てんかんの治療に有用な痙攣による体の重篤さとストレスを軽減するのに役立つことが示されています。

### 抗発熱

バタフライピーは、皮膚のすぐ下の血管を拡張することで発熱を減らすことができ、空気が血液をより簡単に冷やすことができます。